

令和3年度 第一回企画委員会 論点メモ

◆ 若者の定着・環流対策 ◆

コロナ禍により、密から疎への動きが生まれ、分散型社会への期待、地方移住ニーズの高まり、ワーケーション、テレワークなど場所を問わない新たな働き方がニューノーマルとなりつつある。

地方の転出超過に歯止めがかかっている府県が全国的には増えているが、兵庫県からの転出超過（特に若者(20歳代)）は状況が好転していない。

そのため、若者が兵庫の魅力を知り、関心を持ってもらい、就職・転職時に兵庫を選んでもらうことが必要。

1 若者が転出する理由（戻ってこない理由）は何か

- ・ 就職先の情報不足？ 地域の魅力（住まい、遊ぶ、学ぶ、働く）不足？ 地域のにぎわい不足？
- ・ 東京・大阪が若者をひきつける理由は何か？

2 改善するために出来ることは

- ・ 対抗する兵庫の魅力とは？
- ・ それをどう伸ばすか？

3 兵庫の魅力を知ってもらうには

- ・ 若い世代へのSNS等双方向性のある情報発信？
- ・ ターゲット（居住地、年代等）別の効果的なアプローチ手法？